

春告草

第55号 平成29年4月10日 進路指導部発行

自分スタイルの学習法を確立しよう

新年度が始まった。6年生はいよいよ受験の年である。2期生を招いての「受験報告会」では、塾・予備校には通わず、学校での補習や夜遅くまで自習室での勉強で進路実現をした人が多かった。もちろん、予備校の講習を上手に利用したという報告もあった。大切なことは、自分スタイルの学習法の確立だろう。二期生の皆さんは地道に努力を重ねて、下表の成果を上げた。一期生の合格実績に自信を持ち、目標を高く掲げて努力した結果だろう。これに続く6年、5年、4年生のみなさん、決して臆することなく、自分の進路実現に向け、積極果敢に挑戦していきましょう。

今年度も後期課程生徒用進路通信「春告草」を発行します。今年で3年目を迎えた「春告草」です。5年、6年生には、昨年度と重複する記事もあるかも知れませんが、進路知識の「復習」として読んでください。

平成29年度大学入試合格状況(主要大学のみ)

学校名	合格数	
	二期生	一期生
北海道大	1	1
東北大		1
筑波大	3	3
東京大	2	1
一橋大	2	1
お茶の水女子大	2	
東京外国語大	4	4
東京海洋大		2
東京学芸大	3	
東京農工大	10	1
電気通信大	3	2
横浜国立大	1	
信州大		1
金沢大	1	
京都大		1
奈良女子大	1	
大阪大	1	
首都大学東京	5	9
埼玉県立大		2
国立看護大学校		2
国公立大計	39	31

春告草は「ハルツゲクサ」と読みます。4年、5年、6年生向けに進路情報を発信していきます。6年生へ向けての情報は、4年生、5年生にとっては時期尚早の内容もあるかと思いますが、上級生が今何をやっているのかを知っておくことは、下級生の進路研究にとって決して無駄になるものではないはずです。しっかりと読み込んで、進路設計、進路実現に役立ててください。保護者の方にもお渡しして、読んでもらってください。

学校名	合格数	
	二期生	一期生
青山学院大	11	14
学習院大	7	2
北里大	1	2
慶應義塾大	8	9
国際基督教大	3	1
駒澤大	2	5
芝浦工業大	20	6
上智大	14	7
昭和薬科大		2
星薬科大		3
専修大	6	11
中央大	20	23
津田塾大	3	2
東京医科大		1
東京女子大	14	7
東京薬科大	1	2
東京理科大	15	4
東洋大	7	9
日本大	16	28
日本女子大	4	10
法政大	27	34
明治大	33	25
明治薬科大	1	2
立教大	14	15
早稲田大	33	14
私立大計	380	352

平成29年度 進路関係行事

() は実施予定日です

		4 学年	5 学年	6 学年
1 学期	4 月	学力測定テスト(12) 進路希望・学習状況調査① 進路指針配付	学力測定テスト(12) 進路希望・学習状況調査① 進路指針配付	学力測定テスト(12) 進路希望・学習状況調査① 学力診断テスト(24, 25) 看護医療系進学講演会 進路指針配付
	5 月	(「夢ナビ」実施)	学力診断テスト(26)	在卒懇(13)
	6 月	(「夢ナビ」講演会) オープンキャンパス事前指導	文理選択説明会	学力診断テスト(6, 7)
	7 月	学力診断テスト(7) 学部・学科説明会 オープンキャンパス 勉強合宿(21~23) 夏期講習	学力診断テスト(7) オープンキャンパス 夏期講習	学力診断テスト(7, 8) 大学別受験説明会 推薦入試説明会 センター試験説明会① 夏期講習
	8 月	オープンキャンパス 夏期講習 実力テスト(29) 学力診断テスト(30)	オープンキャンパス 夏期講習 実力テスト(29) 学力診断テスト(30)	オープンキャンパス 夏期講習 実力テスト(29)
2 学期	9 月		科目選択説明会(27)	学力診断テスト(20, 21) 指定校推薦校内選考 センター試験説明会② GTEC for STUDENTS
	10 月			センター試験出願 学力診断テスト(17, 18)
	11 月	学力診断テスト(6) 大学模擬講義(14, 16) 進学適性検査 進路希望・学習状況調査② 大学訪問	学力診断テスト(6, 7) 大学模擬講義(14, 16)	学力診断テスト(6, 7) (大学模擬講義(14, 16))
	12 月	GTEC for STUDENTS 進学適性検査結果解説ガイダンス 冬期講習 学力診断テスト(24)	GTEC for STUDENTS 勉強合宿(22~24) 冬期講習	センター試験受験票配付 大学入試出願準備 冬期講習
3 学期	1 月		冬期講習 学力診断テスト(23, 24)	冬期講習 調査書交付、入試出願 センター試験直前指導 センター試験(13, 14) センター試験データリサーチ(15) 国公立大出願(1/22~31)
	2 月		学力診断テスト(13, 14)	私立大入試 国公立大前期日程試験(2/25~)
	3 月	基礎学力テスト(新学年用)(8) 春期講習	基礎学力テスト(新学年用)(8) 受験報告会 春期講習	公立大中期日程試験(3/8~) 国公立大後期日程試験(3/12~) 入試結果・進学先報告

今年度の進路指導部

皆さんの進路実現を支援するのが進路指導部の役割です。様々な進路行事の実施や進路情報の提供、進路相談を行っていきますので、皆さんも是非進路指導部を活用して、進路実現に役立ててください。

今年度の進路指導部担当の先生は以下の先生です。気軽に相談してください。

【専任】	高梨(後期課程主任・英語)、吉野(前期課程主任・数学)、伊藤(国語)、大西(英語)、新海(国語)、北村(地歴)、中澤(国語)、平原(数学)、長澤(英語)
【学年】	佐川(1学年・理科)、南(2学年・芸術)、小野(3学年・英語)、長谷川(4学年・英語)、福島(5学年・理科)、齋藤(6学年・国語)

大学入試の基礎知識（1）

大学入試に関する基礎知識を何回かに分けて連載で紹介していきます。今回は、一般入試について解説しますが、これ以外に推薦入試、AO入試、ゼミナール入試など、様々な入試形態があります。これらについては、次回以降に解説していきます。

最近の大学入試のトレンドの一つが、AO・推薦入試の新規実施と募集枠の拡大である。平成30年度入試では、一橋大・推薦入試が全学部実施となることが注目ポイント。これにより、一橋大法学部、社会学部で後期募集が廃止される。二つ目は、英語の外部検定利用入試の拡大だ。英検、TOEFLなどで、資格取得を目指そう。大学によっては出願資格に定められているところもある。検定には積極的にチャレンジしよう。



一橋大学 兼松講堂

国公立大学の一般入試

国公立大の一般入試は、原則としてセンター試験と各大学で実施する個別試験の成績を用いて学力を総合的に判断する方式。個別試験に出願できるのは最大2校(中期日程を含めると3校)までとなっています。



- センター試験と個別試験で選抜
- 個別試験の出願は最大2校
(公立大学中期を含めると3校)

センター試験の採点結果で個別試験に出願 ただし、2段階選抜に注意

国公立大の志望者は、まず1月中旬にセンター試験を受験します。センター試験で課される科目は大学、学部・学科によって異なりますが、国公立大では5教科7科目が一般的です。そして、センター試験後は翌日の新聞などに掲載される解答・配点を見て自己採点を行い、その結果を踏まえて個別試験の出願校を最終決定します。ただし、センター試験で一定以上の点数を得た者に絞って個別試験を実施する「2段階選抜」を行う大学もあるため注意が必要です。

！ センター試験と個別試験の配点、さらに科目別の配点は大学ごとに異なりますので、志望校の配点比率についても確認しておきましょう。

個別試験は「分離分割方式」 後期日程を行わない大学も

センター試験の後に受験するのが個別試験。個別試験は原則的に分離分割方式で行われます。これは、一つの学部・学科の定員を、前期日程・後期日程に振り分け、試験を2回実施する方式で、前期・後期から各1校出願できます。同じ大学の同じ学部・学科に前期・後期の両方出願することもできます(併願に制限のある大学もあるため注意)。また、個別試験で課される科目は、大学、学部・学科によって異なります。国立大では2教科、公立大では1教科が主流。ただし、難関国立大の前期では3教科以上を課す場合が多くなっています。

！ 大学や学部によっては後期日程を行わず、前期日程に募集を一本化している場合があります。また、一度後期日程が廃止されても復活する場合がありますので、今後の動向に注意が必要です。

国公立大は「実質1校受験」と考え、 第一志望校は前期日程に出願を

同じ大学の同じ学部・学科でも、前期・後期で入試科目が異なる場合がほとんどです。後期入試科目は小論文や総合問題、面接が多く、中には小論文と面接のみの場合もあるため、前期より負担が少ないと感じるかもしれません。しかし第一志望校を後期に出願するのは避けた方がよいでしょう。というのも、募集人数が全体的に前期に偏っており(前期4:後期1)、さらに後期の合格発表前に前期の入学手続きの締切があるため。つまり、2校出願できるとはいえ国公立大は「実質1校受験」、しかも多くの場合、第一志望校は前期に受験することに注意してください。

私立大学の一般入試

私立大の一般入試は、国公立大とは異なり、各大学が独自の方式・日程で実施します。学部・学科によって日程や入試科目が異なる場合も多く、試験日さえ重ならないければ何校でも受験することができます。

- 独自の方式・日程・入試科目で選抜
- 何校でも併願可
- センター試験の利用も

私立大は大学や学部・学科によって 入試の方式や日程、科目が異なる

国公立大が全国どの大学でもセンター試験と個別試験という一定の方式で選抜を行うのに対し、私立大は大学や学部・学科によって入試の方式・日程は様々です。大学によっては、同じ学部・学科で複数の試験日が用意されており、併願しやすくなっています。また、入試科目も大学や学部・学科によって異なります。

私立大の入試科目

- 3教科型 ……文系学部は英語・国語・地歴(公民)または数学、理系学部は英語・数学・理科の3教科が一般的です。
- 1～2教科型 ……入試科目が1～2科目の大学・学部もあります。得意科目が含まれる場合は有利といえます。
- 論文型 ……文系学部によく見られ、論文のほかに1～2教科を課す大学が多くなっています。
- センター試験利用型 ……近年、センター試験を利用する私立大が増え、多様化しています。センター試験の結果のみで合否を判定する場合と、センター試験の結果と各大学の個別試験の2つを総合して合否を判定する場合などがあります。センター試験で課す科目は大学、学部・学科によって異なりますが、私立大は3教科が一般的です。

！ 「全学部統一入試」を実施する私立大学もあります(名称は大学によって異なります)。これは、全学部共通の試験問題で受験することによって複数の学部と同時に受験できる制度。全国主要都市で実施する大学が出てきています(明治大、立教大など)

私立大は何校でも併願できる ただし、入学手続きの締切日に注意

私立大の場合、試験日が異なれば何校でも併願できます。また、複数の大学に合格した場合、それぞれ所定の締切日までに入学手続きを済ませれば、いずれの大学の入学資格も失うことはありません。ただし、第一志望校の合格発表前に他校の入学手続きの締切がある場合、手続きを行うべきか(入学金を支払うべきか)で悩むことにもなりかねません。事前に試験から合格発表、入学手続きの締切日までの日程を調べた上で、受験の計画を立てる必要があります。

